



### 平成 22 年度 県協会事業計画

静岡県バドミントン協会  
理事長 杉山 敏充

平成 22 年度静岡県バドミントン協会「総会」が去る 5 月 8 日（土）富士川総合体育館会議室にて開催され昨年度の報告事項に続き、本年度の事業計画案が提案され承認されました。

本年度の重点目標としては協会組織の運営・充実に向けて各連盟・専門委員会及び会員の活発な活動と一層の連携強化を通じ今後予定される大会の円滑な運営に備えるというものであります。

また、競技力向上に向けての予算の策定、強化策の一環として指導者及び競技審判員の養成を推進し、選手強化の組織的指導体系の確立を通じ、ジュニア選手の普及・強化を拡大し全国で戦える選手の育成を図ると言うものであります。

次に、県協会への会員登録人数につきましてはお陰様で昨年度は 4000 名を超えましたが、これは主立っては小・中・高ジュニア層の増加による

ものでありますが、このところの県内各所におけるジュニア・クラブの立ち上げや指導者の熱意も加わり今年度も一段の増加が見込まれます。

この他、新たな県協会の事業として障害者大会の支援として第 1 回スペシャルオリックス日本・静岡大会の開催・後援に向けての準備委員会が発足され、今後その大会及び支援活動にも皆様のご協力をお願いすることとなりました。

以上が本年度の総会の概要です。

尚、近々予定される本県開催の全国大会をお知らせいたしますが、平成 24 年度に全国小学生大会が、更に 25 年度には全国中学校選手権大会（全中）が予定されております。

これらの大会は、たいへん関心度の高い大会の一つでもあり地元選手の活躍に誰もが期待を寄せるところでありましょう。

県協会としましても、これらの大会に臨む選手達の熱い思いには誠意を持ち全力で応えるための努力を行ない、より一層の普及発展に努めたいと考えるものであります。

今年度も会員の皆様方の更なるご研鑽とご活躍を期待いたしますと共に事業の円滑な運営推進に一層のお力添えをお願い申し上げます。

### クラブ紹介

### 三島地域におけるジュニア養成 - 数年後の理想地域を求めて -

会長 中野 淳子



県内多くの地域で児童生徒から高齢者迄、バドミントンを楽しみ、又育成している環境を見聞するにつけ、三島地域もと常々「ジュニア育成」も話題になっていましたが、良きアドバイザー（県協会杉山理事長）及び指導者を得、三島市バドミントン協会ジュニア教室として「三島ジュニアバドミントンクラブ」を昨年平成 21 年 4 月に発足しました。

クラブの趣旨は「基本技術を習得しバドミントンを楽しむ」とし、基本技術習得を主に、健全育成、社会性、親子のコミュニケーション等考慮し、俊敏力、体力を付ける為のバド

ミントン以外のゲームを取り入れたり、天候に恵まれさわやかな時季は、野外でランニング、野花摘み、館内の約 50 m の雑巾がけも行うなど楽しく学べるクラスです。

現在クラブ員 22 名（小学校 3 年生から中学校 1 年生）毎週土曜日 3 時間、指導者（3 名）を主に保護者、協会役員数名で指導しています。

内容は前述の基本技術を無理する事なく、体力にあった指導、練習を行っています。

それは数年後体力が付く時機、高校、大学とバドミントン競技を大いに楽しみ、熟成し、次代の良き指導者となり、三島地域の理想的発展の基礎となる事を願い指導しています。

勿論一流プレーヤーを育てる事も視野に入れていきます。

発足して 1 年、指導者（含保護者協会役員）は協会が主催する年 2 回の指導者講習会（講師は㈱ラケットショップフジに依頼）を受講する等、良き指導法を学び熱意ある指導を行い、又クラブ員もそれに応えるべく、楽しむ中にも、真剣に取り組んでいます。

長い道のりですが、1 年 1 年を大切に進めて行きます。

